

「よいスーパーバイザーとは in 岩手 in 2020」

【1班】

- ・ 話しやすい雰囲気、空気感がある。
- ・ 口が堅い。他言しない。
- ・ 褒める、労うことができ、伝えるタイミングがうまくできる。
- ・ バイジーのタイミングでキーワードをつかみ、上手に投げかけることができる。
- ・ 待つことができる。沈黙に耐えられる。

【2班】

- ・ バイジーの言葉や支援経過などの背景を具体的に評価する。
- ・ 道筋を見出して気づきにつなげるきっかけづくり。
- ・ 信頼関係を築き、バイジーの心を開かせる。
- ・ 視点を広げていくことができる。
- ・ 一歩踏み出す勇気を与えること。

【3班】

- ・ 相手の言葉からセンス良く言葉をとらえ、具体的に表現できる。
- ・ バイジーのこを受けとめ、共感して個々の段階に合わせて的確な言葉で評価できる。
- ・ 他と比較せず、否定的な言葉を使わず褒める。
- ・ バイジーの良さを気づかせてくれ、不安を軽くして、自信がもてるよう引き出せる。
- ・ 普段から話しやすい雰囲気。受けとめてくれる優しさを持ち、成長させたいと思う気持ちのある人。
- ・ 枠組みの明確化(目的、時間など)が大切。同意・合意なくしてスーパービジョンなし。

【4班】

- ・ バイジーとバイザーに上下の関係なく、同じ土俵で話せる。意見や指導はしない。
- ・ バイジーがもっている力を信じる。
- ・ バイジーが話しやすい雰囲気をつくれる。
- ・ バイジーの話を聞いて共感しながら、まとめ・評価、次へつなげる。
- ・ バイジーと一緒に考えられる。完結するのではなく、共に学べる。

【5班】

- ・ 傾聴、共感、受容がきちんとできる。
- ・ 話しやすい環境づくりや雰囲気づくりができる。
- ・ 同じ目線で視野を広くとらえることができる。
- ・ 常に学ぶ姿勢をもつ。
- ・ きちんと話を聞いて、瞬時に評価でき、具体的に言語化して伝えることができる。

【6班】

- ・ バイジーを具体的に褒める。同調する。
- ・ バイジーの心の悩みに焦点を当て、詳しく簡潔に聞き出す。
- ・ バイジーが話をしていく中で、自分自身で道筋を見つけることができるように会話を進めることができる。
- ・ 話しをオウム返しすることで、話の理解と傾聴姿勢を見せ、バイジーの話を要約することができる。
- ・ 嫌な思いをさせない質問をすることができる。

【7班】

- ・ バイジーの大事な言葉を聞き逃さずに、次の質問に盛り込めたり、その思いを掘り下げて言語化して道筋を作ってくれる。
- ・ バイザーの考えを押し付けずにバイジー自らの強みを引き出し、一歩踏み出せるような展開が作れる。
- ・ バイジーと信頼関係が作れる。
- ・ バイジーの仕事を認めてくれて、共感して褒めてくれる。
- ・ バイザーが話しやすい雰囲気づくりが上手である。